

## 沖縄工場竣工のお知らせ

2023年11月20日

ジェイドルフ製薬株式会社

代表取締役社長 越田 博武

平素は格別のご厚意を賜り、誠にありがとうございます。

弊社では、2022年9月より沖縄県国頭郡東村で建設しておりましたブロメライン原薬製造工場である沖縄工場が、おかげさまで2023年11月20日無事竣工の運びとなりましたことをご知らせします。

沖縄工場では、パイナップルの茎から、痔疾治療剤の「ヘモナーゼ配合錠」と、壊死組織除去剤の「ブロメライン軟膏」の原薬(有効成分)である「ブロメライン」の抽出、精製を予定しています。沖縄県で初の医療用医薬品の原薬製造工場として、2024年4月の稼働開始を目標に、GMP適合性調査の準備を進めてまいります。

海外に依存していたブロメラインの製造拠点を日本国内に新設し、国内で原薬から最終製品までの一貫した生産体制の構築は、東和薬品グループの「原薬を含めた医薬品の安定供給」の実現を目的とした取り組みです。また本事業によって地域経済活性化および雇用創出などの地域社会にも貢献してまいります。

当社はジェネリック医薬品メーカーとして確かな品質の医薬品を安定的に供給する体制を構築してまいります。



### 【沖縄工場概要】

■名称	ジェイドルフ製薬株式会社 沖縄工場
■所在地	沖縄県国頭郡東村字平良越地原2番1
■敷地面積	20,130.29 m <sup>2</sup>
■延床面積	1,366.10 m <sup>2</sup>
■主体構造	RC造 地上1階